緊急回覧

農業用水情報 No.2

発　行：関川水系土地改良区
業務課
ＴＥＬ：025-522-5723
発行日：平成 30 年 4 月 12 日

上江・中江用水路の代掻き用水が不足

3月22日、上越市板倉区山越地内で発生した地すべりに伴い、板倉発電所（東北電力(株)）は稼働停止しています。4月９日時点で、東北電力(株)は安全性が確保されない限り再稼働できないとの見解です。このため中江用水路の代掻き用水の水量が不足する事態となりました。

通水対策（中江用水路は２３年ぶりに西条から取水します）

１．上江用水路

〇大熊川・別所川・飯田川からの取水にて用水量を確保する予定

当初計画のとおり、５月１日から代掻き用水を通水します。

２．中江用水路

〇西条予備取水口（旧中江用水取入口）からの取水と上江用水路からの補給にて用水量を確保する予定

例年通水量の**６割程度しか確保できない**見込み。ブロック毎の代かきをお願いすることも予想されますので、例年より早めの耕起を実施し代掻きの準備をお願いします。

東北電力（株）板倉発電所からの用水供給の可否について、4 月 17 日に報告を受ける予定です。

4 月 16 日(月)に西条取水口からの試験通水を踏まえて、17 日(火)に緊急理事会を開催し、東北電力（株）からの報告を受け中江用水路の代掻き用水対策を最終判断します。決定後、直ちに関係する組合員の皆様にお知らせいたします。

中江：西条予備取水口（河床掘削）

共通対策

少ない水量で代掻き等作業をお願いすることになるため、組合員各位の協力をお願いします。さらに今年は水源地である笹ヶ峰付近の積雪が例年比６割程度と少雪であることに加え、今回の地すべりの影響が重なるため下記対策の実施にご協力をお願いします。

１．漏水対策　～丁寧な耕耘・代掻きと畔塗りの実施～

(1)水田の保水力を高めるため、畔塗りを丁寧に行い、作土の深さ 15cm を目標にゆっくりと耕耘を行いましょう。
(2)暗渠の水閘を閉め、雨水も活用しましょう。
(3)間隔を開けすぎないよう代掻きは2回（荒代掻き、本代掻き）実施し、水の有効活用に努めましょう。

２．貯水対策（ファームポンド対策）

①早期確保　②排水や河川からの補給